



T O K Y O 油 田
2 0 1 7

街を油田に！眠れる資源を発掘中！！

株式会社ユーズ

代表取締役 TOKYO油田プロジェクトリーダー
染谷 ゆみ

MY MISSION

私のミッションは油のリサイクルを
通して環境問題の解決につとめ、
持続可能な資源循環型社会を
つくることです。



使用済み天ぷら油の現状

全国で排出される使用済み天ぷら油の量

家庭から
10万トン/年（全国）

飲食店等から
20万トン/年（全国）

ゴミとして廃棄

90%以上

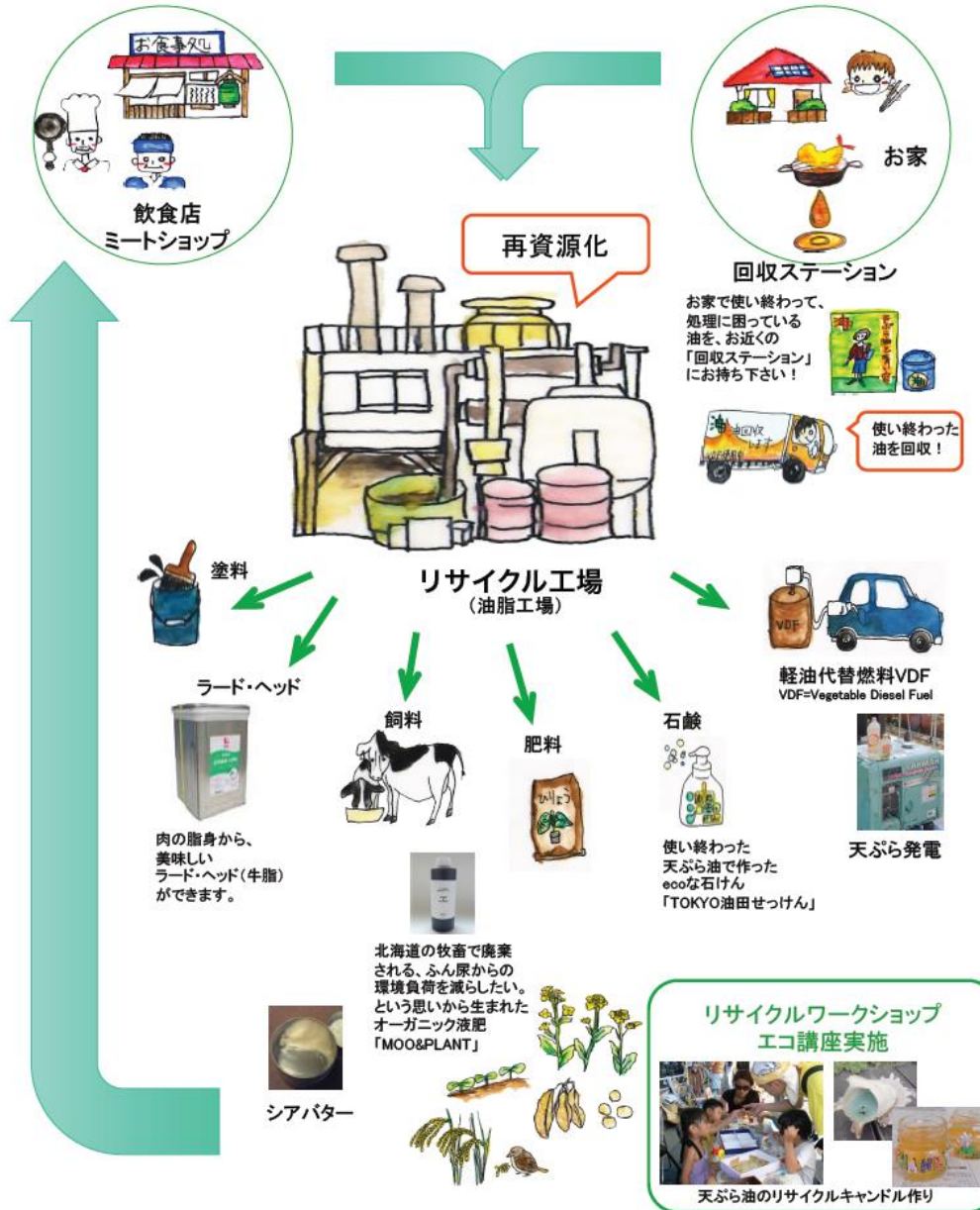
一部は排水溝にも

環境への新たな負荷

回収業者に
委託していない
一部店舗
20%くらい・・・？

まだまだ多くの使用済み油が再利用されないまま

TOKYO油田2017プロジェクト



「資源循環型」の地域・社会を支えています。

～使い終わった油を再び資源に～

「TOKYO油田2017」プロジェクトとは・・・

首都圏の使い終わった油を回収し、
再資源化(VDF®・せっけんなど)の仕組みを
通じて、モノを捨てない社会(循環型社会)を
みんなでつくる、
それが「TOKYO油田2017」プロジェクト
です。

VDF= Vegetable Diesel Fuel
(植物性軽油代替燃料)の略

使用済み食用油を100%再資源化！

日用品選びで出来るエコ☆
「あぶらの循環」を見える化！



「下町娘」東京スカイツリーで発売中！



キャンドルでお湯が沸きます！



使用済み食用油がエネルギーに変わる！

天ぷら油リサイクル燃料：VDF

(Vegetable Diesel Fuel)

* 軽油代替燃料

[CO2削減効果]

軽油使用時と比較して・・・

1リットルあたり2.62kgのCO2を削減！！

[使用例]

- ・ディーゼル車の燃料
- ・イベントの発電機の燃料



[メリット]

- ・厄介者の使用済み天ぷら油がエネルギーに
- ・硫黄酸化物が発生しない
- ・黒煙の排出量が軽油の1/3以下に
- ・軽油と変わらぬ燃費と馬力
- ・車の改造は一切不要

原化



回収ステーション

お家で使い終わって、
処理に困っている
油を、お近くの
「回収ステーション」
にお持ち下さい！



使い終わった
油を回収！

工場



軽油代替燃料VDF
VDF=Vegetable Diesel Fuel

石鹸



使い終わった
天ぷら油で作った
ecoな石けん
「TOKYO油田せっけん」



天ぷら発電

リサイクルワークショップ
エコ講座実施



天ぷら油のリサイクルキャンドル作り

こんなところで使われています！



さまざまな場所で活躍しています！



サンクスネイチャーバス



空料

リサイクル工場
(油脂工場)



軽油代替燃料VDF
VDF=Vegetable Diesel Fuel



天ぶら発電



わった
油で作った
iけん
の油田せっけん」

リサイクルワークショップ
エコ講座実施

シアバター



天ぶら油のリサイクルキャンドル作り

みんなで咲かせよう！“冬の桜”
目黒川みんなのイルミネーション2016
～使用電力100%地産地消のイルミネーション～

環境イベント：アースデイ東京
肉フェス@駒沢公園

アースデイ東京2016



目黒川みんなのイルミネーション2017

11月10日から2018年1月8日まで
100%地域の天ぷら油で発電します！



各ブースの使用済み油をバイオディーゼル燃料にリサイクル。
発電機を通して再度肉フェスの電源として再利用！

肉フェスはサステナブルな 循環型社会を目指します！

「TOKYO油田2017」協力のもと、肉フェスで使用された天ぷら油は
バイオディーゼル燃料にリサイクルされ、それをイベント内で使用している
発電機の燃料にすることで、貴重な資源を循環させて活用します。

会場内には、一般家庭の天ぷら油回収
ステーションを設け！近隣の方々は、
ペットボトルなどに使用済みの油を入
れてぜひぜひお持ち寄りください！
ご家庭で使われた油もまたバイオ
ディーゼル燃料に生まれ変わり、美味
しいお肉を楽しむための会場の環境作
りに役立てられます。

TOKYO油田 www.tokyoyuden.jp



びくりドンキー

BDFで発電中

使用済みの天ぷら油からできた燃料

バイオディーゼル燃料

発電設備

使用済み天ぷら油を
リサイクルした燃料
で発電中!

びくりドンキー

03-8714

ラジオパークでも
天ぷら油を回収中

ご注意!

公園内で、次の行為は禁止されています。
1. 飲酒
2. 喫煙
3. 楽器の演奏
4. 火気の使用
5. 動物の飼育
6. 騒音行為
7. 迷惑行為
8. その他、公園の趣旨に反する行為

東京都

「カーボンオフセット認定証・CO2削減証書」

～二酸化炭素削減「見える化」コンテンツ～

**CARBON
OFF SET**

認定証

Certificate of Carbon Offset

使用済み食用油のバイオディーゼル燃料（VDF）への再資源化（回収・製造・消費）に係るCO₂排出量を、以下の測定者が精査し、信頼に足りると判断したデータに基づきカーボンオフセットを実施致しました。
また、VDF使用により、軽油の入手、製造、輸送、消費に係るCO₂排出量に比べおよそ85%のCO₂を削減が可能と推計致しました。

所在地： 神奈川県横浜市港北区新横浜2-2-8 NARA BLDG. II 8F
オフセット対象： バイオディーゼル燃料（VDF）
CO₂排出量： 1.2t-CO₂
CO₂排出量測定依頼者： 株式会社聘珍樓
使用済み食用油の回収店舗： 聘珍樓横浜本店、横浜青葉台聘珍樓、SARUO 聘珍茶寮中華街
溜池山王聘珍樓、吉祥寺聘珍樓、日比谷聘珍樓、
池袋サンシャイン聘珍樓
CO₂測定責任者： カーボンフリーコンサルティング株式会社
CO₂排出量測定日： 2010年7月5日
排出権量： 2t-CO₂
排出権の種類： 国内クレジット
クレジット創出した事業： 神奈川県で創出された国内クレジット
国内クレジット識別番号： 00293-2.00293-3
排出権償却期限： 2010年10月31日

以上のように、TOKYO油田が責任を持って回収した、使用済み食用油の再資源化によって排出されたCO₂を、国内クレジットから創出された排出権を日本国政府の償却口座へ移転する事で、カーボンオフセットを完了した事をここに証明致します。

日付 2010年9月1日
カーボンフリーコンサルティング株式会社
代表 中西 武志

TOKYO 油田（株式会社ユーズ）
代表 柴谷 ゆみ

CARBON FREE
CONSULTING

Certificate of CO₂ reduction

株式会社 聘珍樓 殿

使用済み食用油のリサイクルを通して、CO₂削減へ貢献されたことを証明致します。



株式会社聘珍樓は、2010年8月～2011年7月に排出した使用済み食用油の一部をバイオディーゼル燃料（VDF）にリサイクルし、6,632.28kgのCO₂を削減致しました。

所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2-2-8
CO ₂ 削減量	6,632.28kg-CO ₂ (2,550.88ℓの使用済み食用油につき)
CO ₂ 削減量認定者	TOKYO油田（株式会社ユーズ）
CO ₂ を削減した事業	使用済み食用油のVDFへの再資源化
識別番号	200-000-000-027-416
使用済み食用油の排出期間	2010年8月1日～2011年7月31日

以上の通り、排出された使用済み油をTOKYO油田（株式会社ユーズ）がVDFにリサイクルすることにより、CO₂を削減したことを証明致します。

2011年9月1日

TOKYO 油田（株式会社ユーズ）
代表 柴谷 ゆみ



使用済み食用油の集め方

②家庭の使用済み食用油の「回収ステーション」

回収ステーション事業開始(2008年4月)以降、
首都圏内に約500箇所設置されています！



薬樹株式会社

回収ステーション検索は
Facebook 「TOKYO油田2017」アカウントで！





“ヨーカドー油田”

- 以下の店舗で回収しています！
- イトーヨーカドー たまプラーザ店
曳舟店 木場店 四つ木店 立石店
高砂店 金町店 亀有駅前店
アリオ北砂店 武蔵境店





Facebookページ



TOKYO油田2017
いいね! 138人・話題にしている人 1人・チェックイン 12件

✓ 「いいね!」しています

エネルギー/公益事業
家庭やお店で使用された天ぷら油を回収、リサイクルしています。東京は世界有数規模のeco油田です。TOKYO油田にぜひご参加ください!



いいね! 138



基本データ

写真

いいね!

地図

回収ステーション

Twitter @tokyoyuden

☆3/3(日)TBS「夢の扉+」に出演しました！！

NTT
docomo
presents



夢の扉+ プラス NEXT DOOR

毎週日曜よる6時30分～

ツイート 91

いいね! 2,323

番組紹介

次回予告

過去の放送

主人公のその後

ナレーター

テーマ曲・小田和正

お知らせ

関連サイト:

facebook

YouTube

twitter

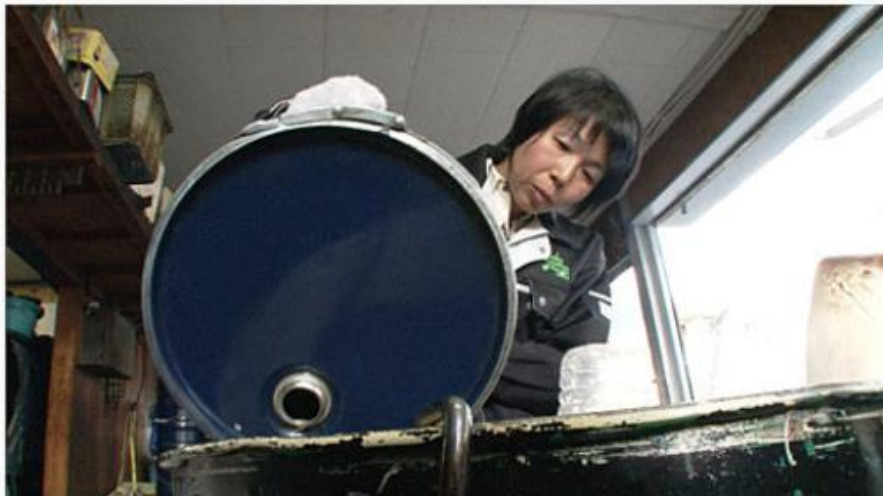
「TBS」以外のサイトにリンクします

2013年3月3日の放送は...

※BS-TBSの放送は、3月7日(木)よる11:00～になります
※TBSニュースバードの放送は、3月9日(土)よる9:00～になります

東京が油田に!? “天ぶら油”を新エネルギーに再資源化!
車を走らせ発電も～「環境の英雄」が究極の循環型社会実現に挑む!

ナレーター/坂口憲二



ドリームメーカー/東京都墨田区 株式会社ユーズ 社長 染谷ゆみさん

視聴者プレゼント!

エグゼクティブ
トートバッグ



マルチパーパス
トートバッグ

番組グッズ
販売中!!



TBS ishop

マルチパーパストートバッグ

NTTドコモ20周年 **スペシャルドラマ**
夢の扉 特別編 **20年後の君へ**



TBS オンデマンドで配信中!

モバイルサイト

夢の扉+
NEXT DOOR



TBSモバイルトップページ ⇨
TBSニュース★芸能 ⇨ 夢の扉プラス

関連サイト

使い終わった油で発電中



使い終わった油で発電中



群馬県
145kw/h
発電所

墨田区
9.9kw/h
発電所



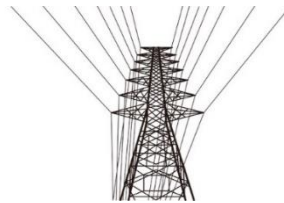
株式会社TOKYO油電力を設立しました！

— 『TOKYO油田力』計画— by

東京油田力
TOKYOYUENRYOKU

『TOKYO油電力』

SVO常用発電機（バイオマス発電）&地域の太陽光など



【電力提供】
安価、高付加価値電力サービス

電気代
OFF

墨田区企業 地域



染谷商店



東京油田力
参加店

- ・各家庭
- ・飲食店
- ・処方箋薬局
- ・スポーツジム
- ・スーパーマーケット
- ・コンビニエンスストアなど



油回収





新電力への切り替え

申し込みは、簡単です！

→申込書に記入、銀行振替用紙に記入して
終わり

→クレジットカードの方はメール✉で手続きし
て終わり

- 供給開始日をお知らせします。

指針票をコピーか写メで送ってなくても結構です。
 供給地点番号22桁 お客様番号をお間違えなく！(^_^)

まこの電気ご使用量のお知らせ
 地点番号 03-0011-1000-2163-3930-0031
 ご使用場所 墨田区 [redacted] 様

28年12月分
 ご使用期間 11月 9日～12月 7日
 検針月日 12月 8日 (29日間)

ご契約種別 従量電灯C
 ご契約 20kVA

当月指示数 23793
 前月指示数 21763
 差引 2030
 計器乗率(倍) 589
 取替前計量値 計器番号(下3桁)

請求予定金額 59,558円
 (うち消費税等相当額) 4,411円

基本料金 5,616円00銭
 電力1段料金 2,342円40銭
 電力2段料金 4,680円00銭
 電力3段料金 51,934円60銭
 燃料費調整 -9,581円60銭
 再エネ発電賦課金 4,567円

燃料費調整のお知らせ (1kWhあたり)
 12月(当月)分 -4円72銭
 1月(翌月)分 -4円61銭
 翌月分は当月分に比べ +0円11銭

昨年12月分は29日間で 1,252kWhです。
 今月分は1日あたり 64%増加しています。

次回検針予定日 1月10日
 地区番号 08
 お客様番号 16339-30003-1-00
 検針員 木崎

お客さまへのお知らせ

- 左記電気料金は、クレジットカードによるお支払いとなります。
- クレジットカード会社の規定により、上記以外の方法でお支払いいただく場合がございます。
- 当社は請求書および領収証を発行いたしませんので、クレジットカード会社から届く明細書をご覧ください。
- クレジットカード会社の締切日と当社の検針日の関係により、2ヶ月分の電気料金があわせてご請求となる場合がございます。

お客さま番号 16339-30003-1-00

東京電力エナジーパートナー株式会社
 事業所コード(002)

お問い合わせ先
 (カスタマーセンター)
 お引越・ご契約のご用件 0120-995-001
 停電・設備に関するご用件 0120-995-007

お問い合わせは、下記の電話番号まで
 ~おかけ間違いにお気をつけください。~

お問い合わせ先/カスタマーセンター
 お引越・ご契約に関するご用件 0120-995-001
 停電・設備に関するご用件 0120-995-007

TEPCO 事業所コード(002)

Q & A



・電気は止まらないの？

→東電が止まらない限りとまりません！

・再生可能エネルギーが足りなくなったら？

→他の再生可能エネルギーを調達をします。来年の10月には500kwの天ぷら発電所が出来る予定です。

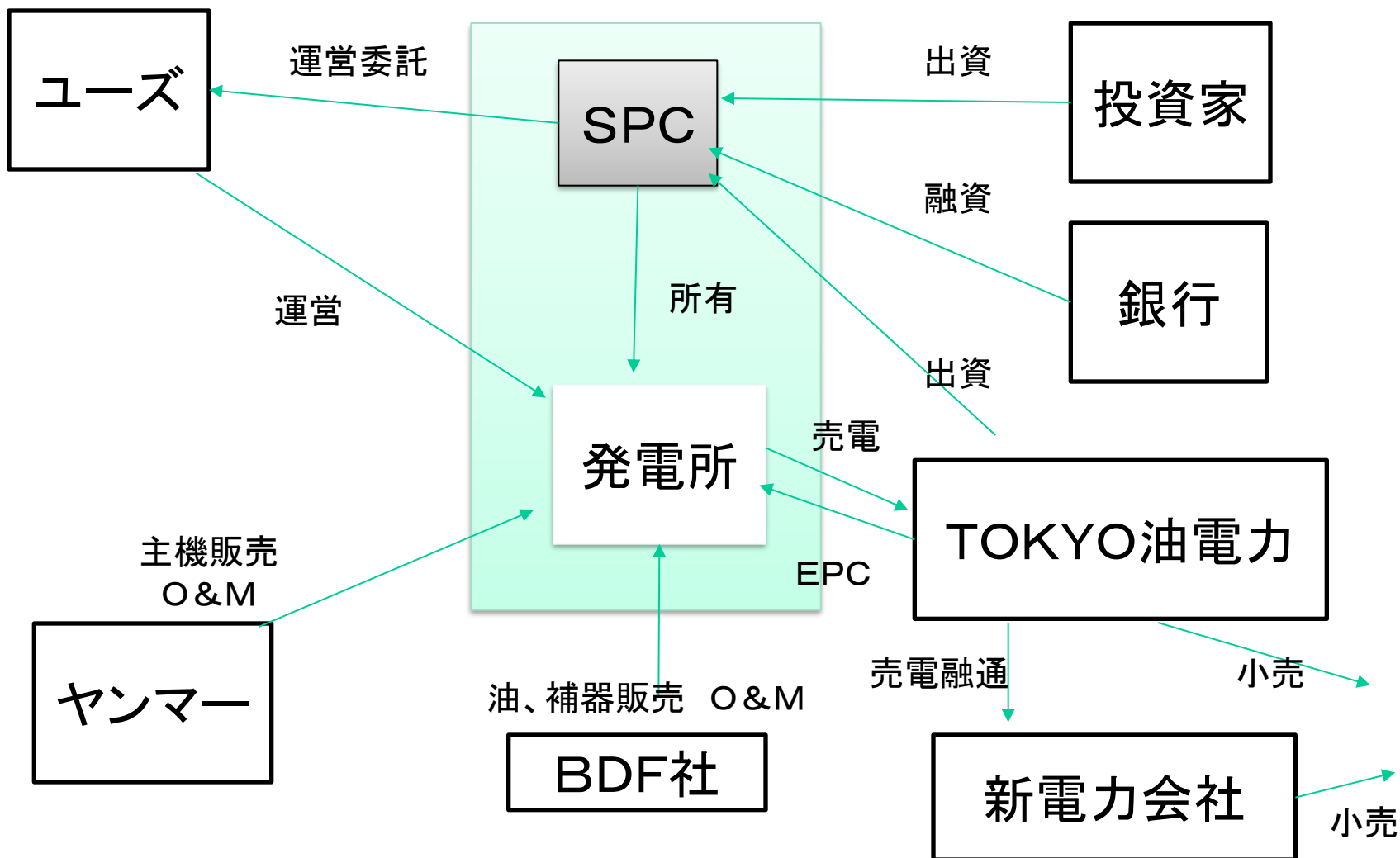
・現在の天ぷら油発電所の供給量は？

→500世帯分です

・何が変わるの？

→みなさんが電気を選ぶことで、原発再稼働抑止力になります。未来のエネルギーの選択です！

TOKYO油電力発電所計画



当社の事業モデル

使い終わった、業務用、家庭用の食用油を循環させ、環境問題、エネルギー問題の解決をはかり、安心、安全な生活環境の提供をします。

地域と社会に経済的メリットを超えた、社会インフラの提供をします。

TOKYO油田の資源循環型のスキームは、油を出す消費者のみなさんが、自らのアブラでデンキを作る喜びを享受できます。

電力の見える化により、油を捨てないモチベーションへととなります。

地域のお店も、TOKYO油田力発電への油回収ステーションやTOKYO油田参加店になることで市民の支持を受けます。

自分たちの油で発電するデンリョクへの購買意欲は他の電力を選ぶよりも大きいはずです。

また、利益を地域の問題解決に使うスキームにより、地域の雇用を促進し、地域の問題解決をし地域経済を強くします。

私たちのデンリョクは田んぼの力のデンリョクです！

東京油田力
T O K Y O Y U D E N R Y O K U

～天ぷら油燃料への期待～

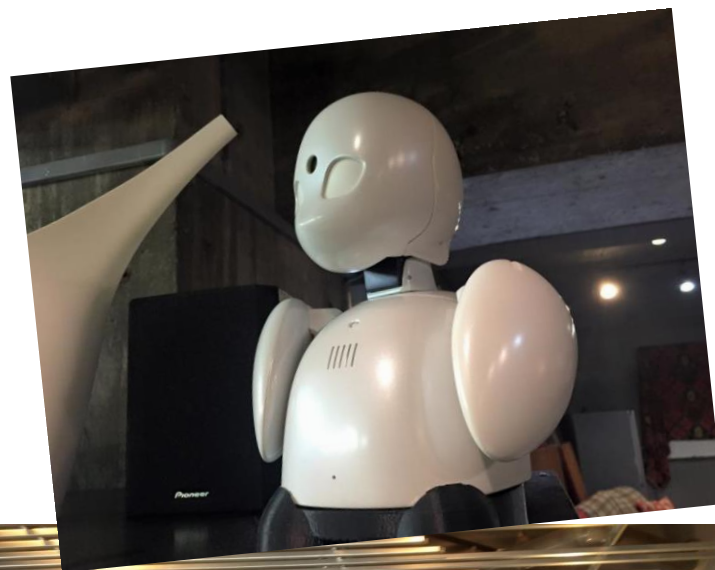
2011.4.10「高円寺・原発やめろデモ!!!!」



2011.4.3 気仙沼市への救援物資運搬



「油田モール」



ご興味ある方は スペース利用にご興味のある方もお待ちしております♪
facebook「油田モール」までメッセージをお寄せください♪



MY STORY

- 1968 墨田区八広に生まれる(墨田産院)
染谷商店三代目(姉・弟2人)
- 1986 明星学園(三鷹市)卒業
- 1986-87 アジアを中心とした旅に出る
(China, Thai, Malaysia, Indonesia etc.)
- 1988 HIS HongKong 支店に勤める
- 1991 染谷商店入社
 - - 営業企画部を立ち上げる
- 1993 BDF[®](Bio Diesel Fuel) プロジェクトを開始
- 1997 株式会社ユーズ設立 U'S Corporation
- 2001 都議会議員に立候補
- 2003 大学に入学 2007年卒業
- 2007 TOKYO油田プロジェクト開始!

TIME Heroes of the Environment 2009



HEROES OF THE ENVIRONMENT

Recycler YUMI SOMEYA

By turning used cooking oil into fuel, she's helping clean up Japan's rivers

PEOPLE ALL OVER THE world enjoy tempura—the Japanese delicacy of battered vegetables and seafood. But few fully appreciate the value of what remains in the pan after the fried foods have been prepared. In Japan, households throw out nearly 200,000 tons of used cooking oil every year, some of it simply poured down the drain, from where it pollutes local waterways. For Yumi Someya of U's Corporation, all that grease and grime is a hidden treasure. "Tokyo is a big oil field," she says, "and every home and restaurant is a spot for drilling."

Recycling cooking oil sounds like the sort of green business you expect to spring up in the 21st century. But Someya, 40, is the third generation at a family-owned recycling company founded in the ravaged and famished post-war Japan of 1949, when any kind of oil was a precious commodity, and used cooking oil, once cleaned, found a ready market.

Someya didn't realize just how relevant the family business was until she survived a terrifying landslide while vacationing in Nepal at age 18. On being told that urbanization had contributed to her ordeal—the area had been deforested for road construction—she began to think about environmental issues. "I saw that we had become affluent," she says, "but there was much that was lost."

Someya urged her father to reposition the family company as "an environmental business of the future." The firm began expanding and experimented with turning cooking oil into fertilizer and soap. But the real break-

through came in 1992, when Someya learned that biofuel had been successfully produced from soybean oil, and decided that used cooking oil could have a similar application. In just nine months, a team of researchers from the family firm and from Hokkaido University produced the world's first biodiesel derived from the oil cooks throw away every day. Named Vegetable Diesel Fuel (VDF), it emits no sulfur oxides and just half the particulate matter of conventional diesel. At \$4 per gal., it's also affordable. Its most distinctive feature is its scent: vehicles powered by the fuel smell like mobile kitchens.

VDF currently fuels Someya's fleet of oil-collecting trucks, as well as some city buses and service vehicles that maintain Tokyo's expressways. It's also used to generate electricity at events like the Fuji Rock Festival and Earth Day Tokyo, and the family company has made a compact VDF-production machine for sale to anyone who wants to do a bit of backyard recycling.

Now independent from the original family concern, U's Corporation collects about 100 tons of oil a month from 5,400 restaurants and 100 collecting stations. Someya has a grand plan—she calls it "Tokyo Yuden 2017," yuden meaning "oil field." In Japan, she says, "we are recycling all the used cooking oil in Tokyo within eight years. It's tough but worthwhile and I enjoy it," she says. "We are solving environmental problems and running a business." Not to mention making the streets smell a little more appetizing. —BY YUKI ODA, TOKYO



MY STORY

- 1968 墨田区八広に生まれる(墨田産院)
- 1986-87 アジアを中心とした旅に出る
(China, Thai, Malaysia, Indonesia etc.)
- 1988 HIS HongKong 支店に勤める
- 1991 染谷商店入社
 - - 営業企画部を立ち上げる
- 1993 BDF[®](Bio Diesel Fuel) プロジェクトを開始
- 1997 株式会社ユーズ設立 U'S Corporation
- 2001 都議会議員に立候補
- 2003 青山学院大学に入学 2007年卒業
- 2007 TOKYO油田プロジェクト開始！
- 2016 株式会社TOKYO油電力設立 代表取締役就任
- 2017 TOKYOを油田に！循環型社会のシステム構築
資源のない日本で油田王になる！
- 2020 東京オリンピックで天ぷら発電のエネルギーを！
- 2021 世界へ！平和でサステイナブルなエネルギー作りと続く

東京を油田に！



TOKYO油田物語

染谷ゆみ
Sometsu Yumi

天ぷら油
まわりまわって世界を変える



物語

TOKYO
油田

アジア放浪、エコ起業、そして天からの啓示……
「TIME」(09年10月5日号)で世界に紹介された

東京・下町女性の
画期的な廃食油革命！

一葉社

定価 1590 円+税

2009年12月15日

これまでの軌跡をまとめた

「TOKYO油田物語」

一葉社刊

MY VISION

- 見方を変えることができれば世界を変えることができる。
- 一人ひとりの行動で社会は変わる。

